Q&A（よくあるご質問）

取扱説明書や下記に記載のない内容は、お客様ご相談ダイヤルまでお問い合せください。
マックスお客様ご相談ダイヤル 0120-228-358 月～金曜日（祝日・当社指定休日を除く）9:00～18:00 【ナンバーディスプレイ】を利用しています。

Q1. TA-225CやHA-R25Cなど、コンタクトアーム付のステープル用エアネイラが欲しいのですがもう手に入らないのですか？

A1. TA-225、HA-R25に取り付けるコンタクトキットが別売でございます。部品取り付けの際は十分な技術と設備を有しているマックスエンジニアリング＆サービスファクトリー（株）へ、お買い上げの販売店様を通じて申し付けください。
※コンタクトキット適合機種に関しては8ページをご確認ください。

Q2. 60Hzのエアコンプレッサを50Hzの地域で使用したいのですが？

A2. 60Hzのエアコンプレッサを50Hz地域でご使用いただくことは可能です。但し、回転数がダウンするためエア吐出量が減少して圧縮時間が余計にかかります。

Q3. 50Hzのエアコンプレッサを60Hzの地域で使用したいのですが？

A3. 50Hzのコンプレッサーを60Hzではご使用いただけません。回転数が速くなり、モーターに負担をかけるため故障の原因になります。

Q4. エアコンプレッサを発電機につなげて使用できますか？

A4. 発電機は周波数が安定しない為、エアコンプレッサの故障や焼損の原因になる可能性があるので使用出来ません。

Q5. エアコンプレッサを塗装用に使用することは可能ですか？

A5. 弊社のエアコンプレッサーは釘打機などに使う建築用です。従って、タンク内圧が高くエアタンクが小型ですので本格的な塗装用ではありません。

Q6. HSHホースとKHホースの違いは何ですか？

A6. HSHホースはホース表面にすべり易い加工を施して建築現場で引き回しが楽に出来るホースです。KHホースは手扱いし易いように柔らかい材質にしたソフトホースです。

Q7. ガンタッカ・ミニタッカで使えるステンレスのステープルはありますか？

A7. TG-A(N)はT3-13S（足長さ13mm）がご使用いただけます。ミニタッカでご使用いただけるステンレスステープルはございません。

Q8. TG-HとTG-HCの違いは何ですか？

A8. ご使用いただけるステープルは同じですが、TG-HCにはクリンチ（足を折り曲げる）機能が備わっています。

Q9. T3-10MBとT3-10MB-Lの違いは何ですか？

A9. 一連当たりの連結本数の違いです。T3-10MB-LはT3-10MBの約2倍の連結本数（約144本）となっています。

Q10. HN-90N1（N2）を持っていますが、改正JIS N90釘は打てますか？

A10. 改正JIS N90釘は頭径が大きくなったため、そのままではご使用いただけません。HN-90N1・HN-90N2を、改正JIS N90釘「FC90W8-LH（N90）」に対応できるよう、有償にて部品交換・組付けいたします。マックスエンジニアリング＆サービスファクトリー（株）で機械をお預かりして実施いたします。
※部品交換により、一部釘種が打てなくなるなどの制限事項がございます。詳しくは弊社営業にお問い合わせください。

Q11. 「相当釘」とは何ですか？

A11. 相当釘とは建築基準法における性能規定に基づき、該当する釘と同等以上の性能であることを第三者機関にて確認をし、マックスが証明している釘を言います。※FC90W8-WP（2×4）、FC90W8-WPメッキ（2×4）は性能規定合格釘となります。

Q12. GN40同等のねじはありますか？

A12. 建築基準法第38条の削除により、現在同等認定制度はありません。このため「GN釘同等のねじ」は法律上存在しません。
マックスの認定ねじは、建築基準法第68条の26第1項（同法第88条第1項において準用する場合を含む）に基づき、石こうボード種・厚・構造別壁倍率の認定を受けたものであり、安心してご使用いただけます。認定ねじについては36ページをご覧ください。

Q13. JISの認定書はもらえますか？

A13. JIS認証工場の証明書を送付いたします。JISは工場とその生産商品に対する認証のため、商品ごとの認定書はございません。
尚、マックスではコンプライアンス上、コピー・FAXでの送付を承ることができません。（原本の送付のみ）このため、各種認定書・証明書の発行は、ご依頼からお手元に届くまで4～5日かかりますことをご了承ください。

Q14. ZN釘はありますか？

A14. Z-FCP40W3（ZN）、Z-FCP65W3（ZN）は、（財）日本住宅・木材技術センターのZマーク表示金物規格の同等認定品です。
ZN40・ZN65としてご使用いただけます。

Q15. レーザを照射する相手材には、測定に適した色はありますか？

A15. あります。
反射しやすいとされる、「白」「黄」「茶」などが、対象物として比較的適した色です。
逆に、照射先が「黒」「緑」「青」の表面（樹木など）に対して測定を行った場合、測定可能距離が短くなります。